

第40回福島県建築文化賞 記念シンポジウム

建築文化と地域づくり

～建築顕彰制度が地域文化に果たす役割～

建築物は、人々の生命や財産を守るだけでなく、コミュニティ形成や文化活動の基盤として重要であり、時を重ねることで愛着が深められ、地域に根ざし、文化や風景の一部となります。

福島県では、昭和57年に全国で初めて「建築文化」を掲げた建築顕彰制度「福島県建築文化賞」を報道機関や関係団体とともに創設し、地域の周辺環境に調和し景観上優れた建築物を表彰することで建築文化やまちづくりへの意識を高めてきました。また、震災以降、人々に将来への希望を描ける復興の一助となる役割を果たしてきました。

本賞が今年度で第40回となることを記念し、本県をはじめ他県の建築顕彰制度の取組を振り返りながら、建築を通じた地域文化の創造や継承等について意見交換を行い、地域の歴史、風土、文化を大切にしたい地域づくりをさらに進展させる契機とするため、本シンポジウムを開催します。多くの皆様の御参加をお待ちしております。

■日時 2024
11月27日 [水] 13:00 ▶ 16:30
(12:30 受付開始)

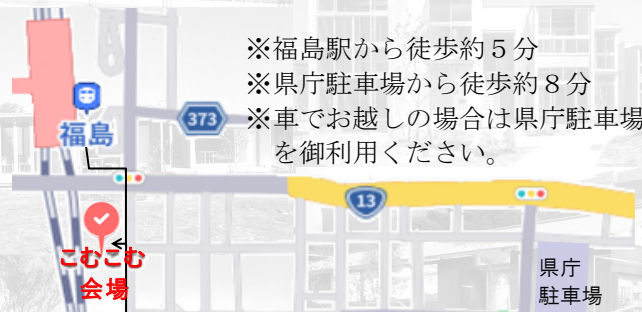
■場所 こむこむ館 わいわいホール
〒960-8044 福島県福島市早稲町1-1
※県庁駐車場御利用の場合、無料処理いたします。

■プログラム

●基調講演 建築を通じた地域文化の創造
東洋大学名誉教授 長澤 悟

●建築顕彰制度に関する研究発表
日本大学工学部教授 浦部 智義

●パネルディスカッション 建築顕彰制度が地域文化に果たす役割
コーディネーター／東京大学大学院教授 中島 直人
パネリスト／東洋大学名誉教授 長澤 悟
日本大学工学部教授 浦部 智義
阿部直人建築研究所 阿部 直人
栃木県県土整備部建築課長 小又 一憲



※福島駅から徒歩約5分
※県庁駐車場から徒歩約8分
※車でお越しの場合は県庁駐車場を御利用ください。

福島県庁

■申込方法 定員／140名 聴講無料

次のいずれかの方法で事前申込みをお願いします。

- ・URLまたは右記二次元コードを読み取り、オンラインフォームから
→URL/<https://forms.gle/isNzULdNzfTyG7Vo7>
- ・電子メールで聴講者の所属及び氏名を送信
→宛先/kenchikujuutaku@pref.fukushima.lg.jp (事務局 渡部宛て)



申込締切日
11月20日 (水)

[主催] 福島県、(株)福島民報社、(一社)福島県建設業協会、(公社)福島県建築士会

[協賛] (一社)福島県建築士事務所協会、福島県建築設計協同組合、(一社)福島県空調衛生工事業協会、(一社)福島県電設業協会、(一財)ふくしま建築住宅センター、(公社)日本建築家協会福島地域会

[お問い合わせ] 福島県土木部建築住宅課 (担当: 渡部)

TEL: 024-521-7520 (直通)、Email: kenchikujuutaku@pref.fukushima.lg.jp

— 講師紹介 —



東洋大学名誉教授 長澤 悟

1948年神奈川県生まれ。東京大学工学部建築学科卒業、同大学院工学研究科博士課程修了、工学博士。1987年日本大学工学部助教授・教授（この間、三春町に在住）。1999年東洋大学工学部・理工学部教授、木と建築で創造する共生社会研究センター長。2014年～2019年法政大学デザイン工学研究科非常勤講師。2009年～2021年福島県建築文化賞審査委員（第28回～37回（第30回～委員長））。主な著作に『やればできる学校革命』、『新しい学校はこうしてつくる』など。



東京大学大学院工学系研究科教授 中島 直人

1976年東京都生まれ。東京大学工学部都市工学科卒、同大学院修士課程修了、工学博士。東京大学大学院助手、同助教、イェール大学客員研究員、慶應義塾大学専任講師、同准教授、東京大学大学院准教授を経て、2023年12月～現職。専門は都市計画。主な著作に『都市計画の思想と場所 日本近現代都市計画史ノート』、『アーバニスト 魅力ある都市の創生者たち』、『ニューヨークのパブリックスペースムーブメント 公共空間からの都市改革』など。



日本大学工学部教授 浦部 智義

大阪府生まれ。2000年東京電機大学大学院修了後、同大学非常勤講師、日本学術振興会特別研究員等を経て、2005年日本大学工学部専任講師、2010年准教授、2018年～教授、工学博士。専門は建築計画。共著に、『建築・都市計画のための空間の文法』、『縦ログ構法の世界』など。受賞に、グッドデザイン賞金賞、東北建築賞作品賞、木の建築賞、福島県建築文化賞復興賞、日本建築学会奨励賞など。



阿部直人建築研究所 阿部 直人

1956年福島県生まれ。1974年福島県立安積高等学校卒業。1978年法政大学工学部建築学科卒業。1981年（有）富永譲＋フォルムシステム設計研究所入社。1983年建築を学ぶため9ヶ月間ヨーロッパに渡る。1989年阿部直人建築研究所設立。2002年～日本大学工学部非常勤講師。2009年日本建築家協会（J I A）東北支部福島地域会会長。2019年福島県建築文化賞正賞受賞。



栃木県県土整備部建築課長 小又 一憲

1992年栃木県庁入庁。2006年～都市計画課にて都市・地域計画に従事。2011年～建築課にて耐震改修促進事業に従事。2013年～管財課にて合同庁舎2施設の建替え基本計画を作成。2015年～建築課にて設計・工事監理等に従事。2021年～建築指導班長。2023年～建築課長。栃木県マロニエ建築賞運営委員会委員。